目次

- 操作方法
- 設定による利用者画面の違い

> ※本機能を利用するには、文書管理または長期保存キャビネット検索、およびAI-OCR機能のご契約が必要です。

長期保存キャビネットに保存されている文書に対するAI-OCR処理の実行可否を、利用者単位で設定できます。

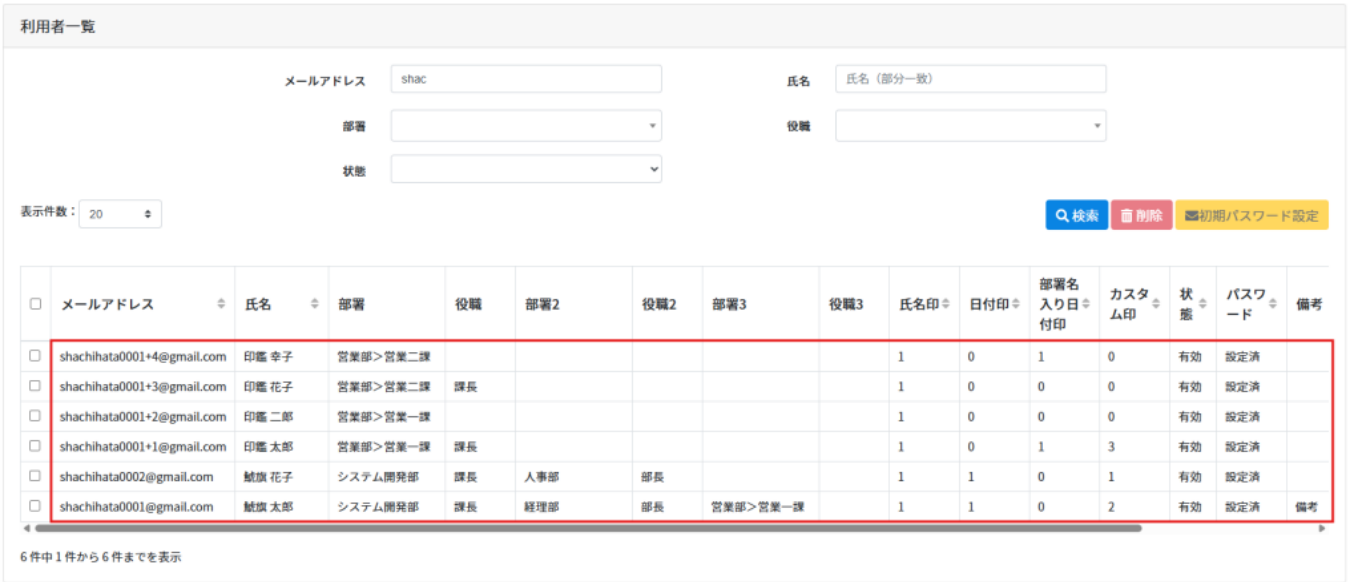
AI-OCRの実行対象範囲は別途設定が必要です。設定方法については、文書管理 AI-OCR実行範囲の設定 をご確認ください。

操作方法

管理者画面

1. 左側のメニューから［利用者設定］＞［利用者設定］をクリックします。

2. 権限を設定する利用者をクリックします。



3□□AI-OCR利用権限」を設定します。



4. ［更新］をクリックして保存します。

設定による利用者画面の違い

利用者画面

権限が有効の場合、長期保存キャビネットのメニューに「AI-OCR□が表示され□AI-OCR処理が実行できます。



【関連リンク】
▼管理者向け
□AI-OCR利用回数の確認と回数超過時の設定
▼利用者向け
・文書管理 AI-OCR機能の利用方法